

【取扱説明書】



この度は、レストリハビリ【レッグプレス / レッグプル】をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、ご使用前に必ずお読み頂き、正しくご使用頂きますようお願いいたします。

- この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管して下さい。
- 製品を他の人へ譲渡される場合は、この取扱説明書を一緒にお渡し下さい。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社まで、お問合せください。

## もくじ

安全にご使用いただくために	②～④
主要部分の名称	⑤
用途及び商品の特徴	⑥
背もたれ角度の調整について	⑦
足載せプレート前後位置調整について	⑧
足載せプレート角度調整について	⑨
足置き位置調整について	⑩
レッグプレス運動時の切り替えについて	⑪
レッグプル運動時の切り替えについて	⑫
セーフティーアームの調整方法	⑬
リハカウンターの使い方	⑭
アルミストッパーの調整方法	⑮
ウェイトの設定について	⑯～⑰
基本的な運動方法	⑱
基本的な動作	⑲～⑳
商品の仕様	㉑
基本稼動領域	㉒
保証とアフターサービス	㉓
メモ	㉔
保証書・無料修理規定	別紙



## 安全にご使用いただくために

### ■安全上の注意事項

ここで提示する注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、  
使用者はもちろん、他の人にも起り得る危険及び損害を事前に  
防止する為のものです。

また、注意事項は危険及び損害の大きさや切迫感の程度を明示するために、  
誤ったご使用によって起り得る内容を「警告」と「注意」に区分してあります。

### ■絵表示の例



**警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う  
危険が予想される事を表示しています。



**注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負ったり、  
または物的損害が発生する危険が予想される事を表示しています。



**分解禁止行為を表示しています。**



**必ずお守り頂く事の表示です。**



**一般的な禁止行為を表示しています。**

## 安全にご使用いただくために



### 警告

#### ❗ 必ずお守りください。

- 医者の治療を受けている方、または下記の項目に該当する方は必ず担当医に相談してから使用して下さい。
  - (1) 心臓病、高血圧患者など、心臓機能に障害がある方
  - (2) 呼吸器に障害がある方
  - (3) 変形性関節炎、リュウマチの疾患がある方
  - (4) 安静を必要とする方
  - (5) 上記以外にも健康に異常を感じる方上記事項を守って頂かない場合、事故や身体に異常を起こす危険があります。
- 運動中、身体に異常（立ちくらみ、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、寒気など）を感じたら、すぐに運動を中止して下さい。健康に害を及ぼす恐れがあります。
- 床が平たく、固い所に置いて御使用下さい。



### 分解禁止

- 製品を分解したり、改造をしないで下さい。  
異常作動を起こし事故の恐れがあります。  
修理が必要な時には、弊社フリーダイヤルに御連絡下さい。



## 安全にご使用いただくために



### 必ずお守りください。

- 運動に適切な服装とシューズを必ず着用しご使用下さい。怪我をする事があります。

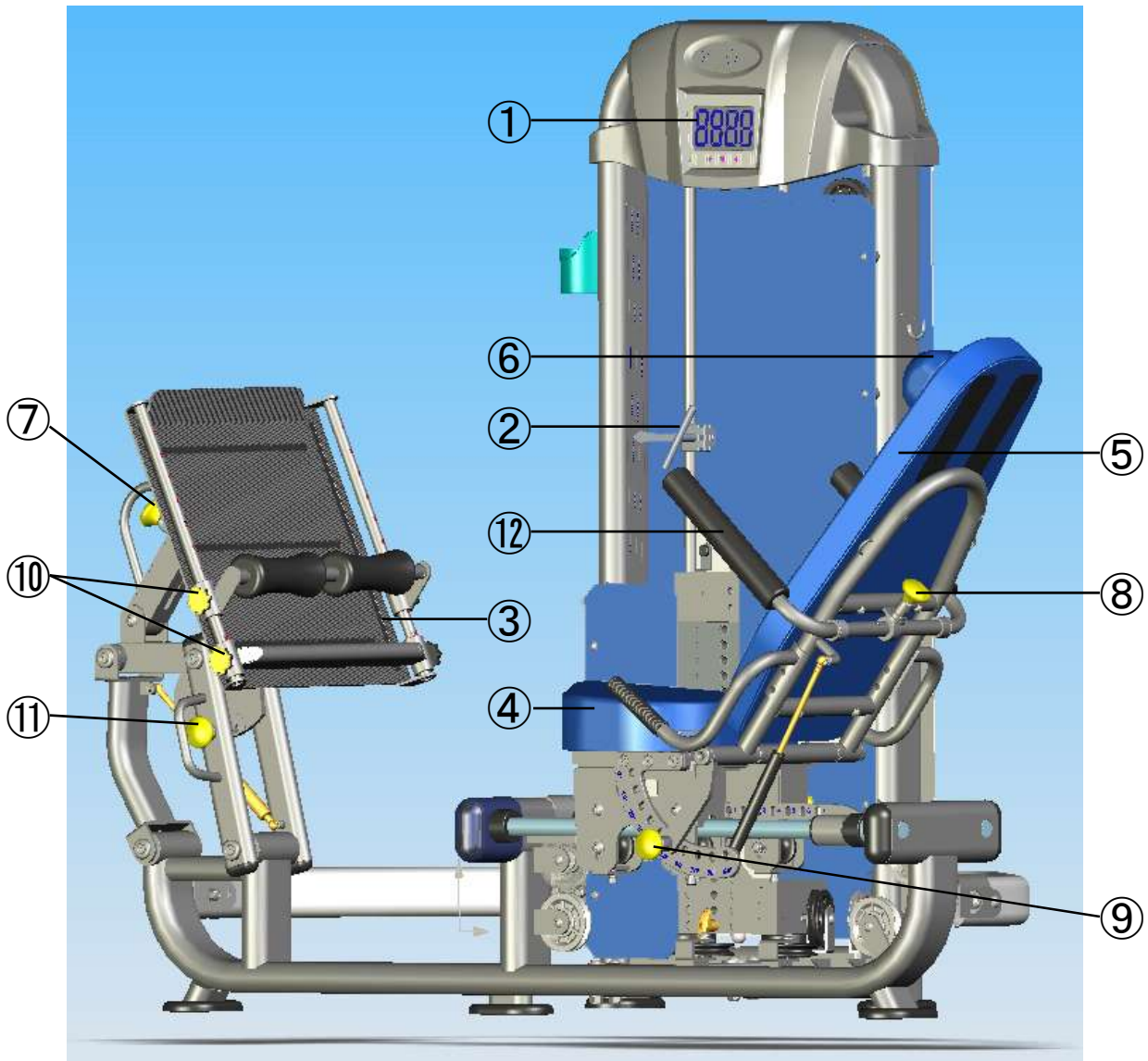
### 禁止

- 普段運動をしない方はいきなり過激な運動をしないで下さい。  
健康に害を及ぼす危険があります。
- 薬等により、感覚が鈍くなっている時にはご使用をおやめ下さい。  
事故に繋がる恐れがあります。
- 室外でのご使用はおやめ下さい。製品寿命短縮の原因になります。
- 製品にある溝や穴に異物を入れないで下さい。故障の原因になります。

## ■運動の前後の注意事項

- 運動をする前にはいつもボルトとナットの締め具合を確認し、割れていたり外れている所が無いか確認してからご使用下さい。

## 主要部分の名称



- ①カウンター
- ②アルミストッパー
- ③足載せプレート
- ④座面シート
- ⑤背もたれシート
- ⑥ヘッドレスト

- ⑦足載せプレート角度調整ノブ
- ⑧セーフティーム調整ノブ
- ⑨背もたれ角度調整ノブ
- ⑩足載せ位置調整ノブ
- ⑪足載せプレート位置調整ノブ
- ⑫セーフティーム

## 用途及び商品の特徴

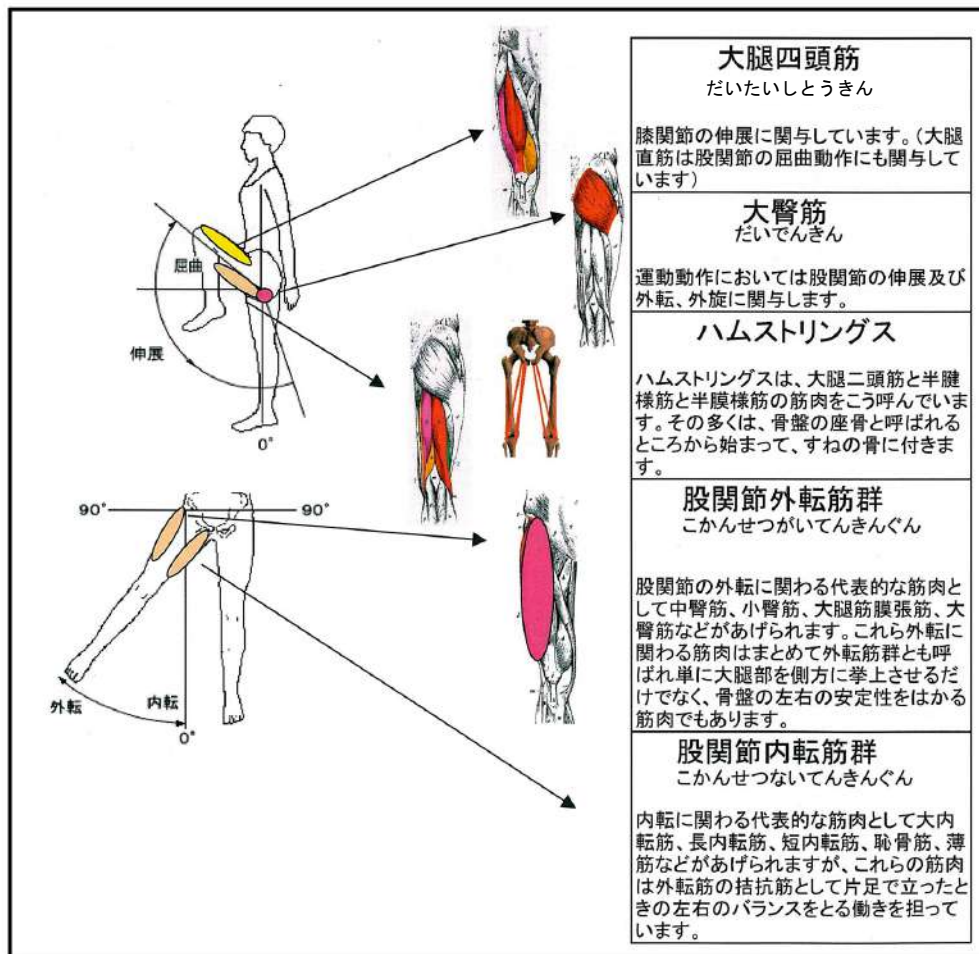
### ●用途

- ・大腿四頭筋、大臀筋、ハムストリングス、股関節外転筋群、股関節内転筋群のトレーニングを行うためのものです。

立上がり動作、立位保持動作、歩行動作の改善を促します。

### ●特徴

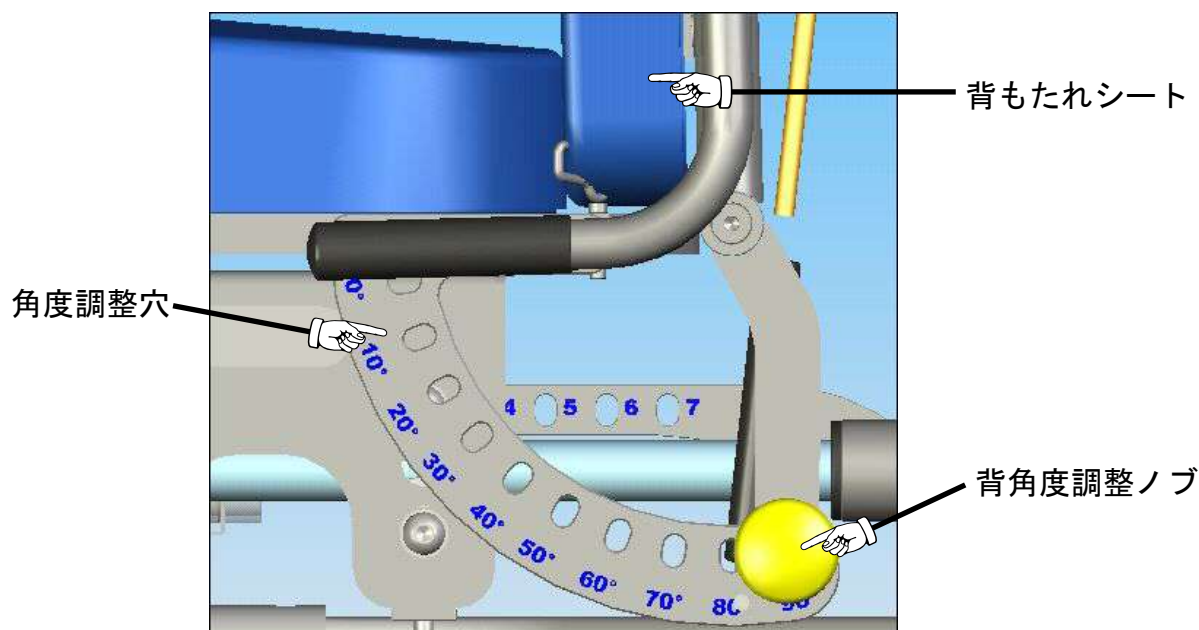
- ・使用者の体格や運動レベルに応じて背もたれ角度、足載せプレート角度、足載せプレート位置を調整することにより、理想的なポジションで運動することができます。
- ・座面シートの動きが水平方向にスライドする為、ウェイト質量のみが運動負荷となり、使用者の体重や構造物の重量が運動負荷に影響しません。
- ・セーフティアームを搭載しておりますので、運動中の座面シートからの転等を予防します。
- ・十分な乗り降りスペースを確保しておりますので、左右どちらかでも楽に乗り降りできます。
- ・運動の可動範囲を決める為のストッパー(アルミストッパー)が付いております。
- ・カウンターが付いておりますので、適正運動回数を表示し、過度運動を予防します。



## 背もたれ角度の調節について

背もたれ角度は、 $0^{\circ}$  ～  $90^{\circ}$  に10段階に調整できます。

- ①背もたれシートを手で支えて、もう一方の手で背角度調整ノブを引っ張って、固定を解除します。
- ②ノブを引っ張った状態で、背もたれ角度を調整します。
- ③固定したい角度でノブを角度調整穴へ入れ固定します。この時、背もたれがしっかり固定されていることを確認してください。



### ⚠ 注意

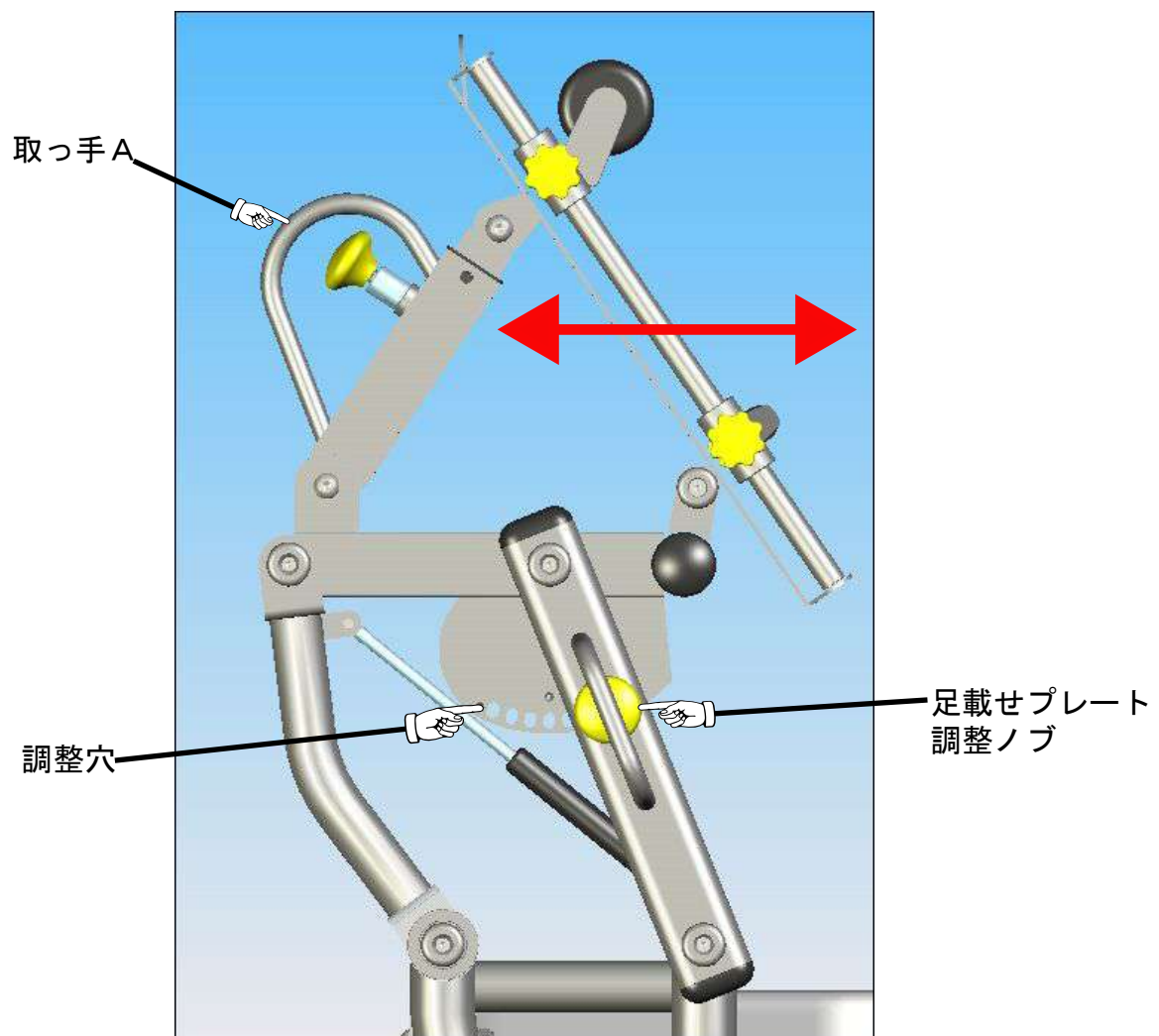
1. 背もたれ角度の調整は、必ず背もたれ部分を支えながら行ってください。背もたれ部分を支えずに背角度調整ノブを操作すると、背もたれが急に起き上がり思わぬケガをする可能性があります。
2. 背もたれ角度の調整の際は、背もたれと背角度調整ノブ以外には触らないでください。フレームに挟まれてケガをする恐れがあります。
3. 背角度調整ノブのピンが角度調整穴にきちんと入っていて、背もたれが確実に固定されている事を確認してから、機器を使用してください。しっかり固定されていない状態で運動を行うと、背もたれ角度が急に変化しケガをする可能性があります。
4. 背もたれ角度を水平にする場合は、背もたれ部分をしっかりと押し付け、背角度調整ノブのピンを確実に角度調整穴に入れるように注意してください。その際、背もたれと本体に手や足を挟まれないように注意してください。



## 足載せプレート前後位置調節について

使用者の身長に応じて、足載せプレート位置を調整することにより運動時の初期位置を設定することができます。(※7段階調整可能)

- ① 取っ手Aを手で支えもう一方の手で足載せプレート調整ノブを引っ張って固定を解除します。
- ② ノブを引っ張った状態で、足載せプレート位置を調節し固定したい位置でノブのピンを調整穴に入れ固定します。この時、足載せプレートがしっかり固定されている事を確認してください。



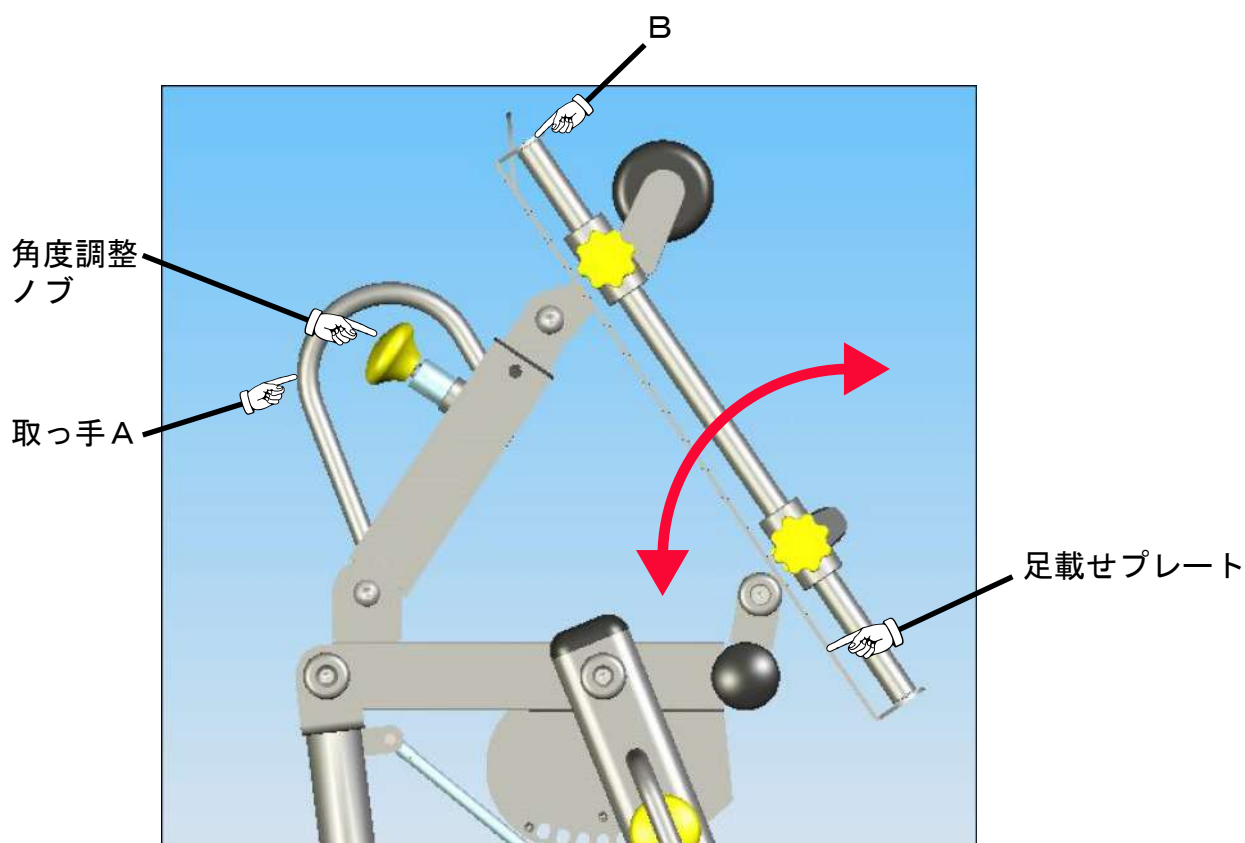
### ⚠ 注意

1. 足載せプレート位置の調整は、必ず取っ手を持って支えながら行ってください。取っ手を持たずに操作をすると、足載せプレート部が動きケガをする可能性があります。
2. ノブのピンが調整穴にしっかりと入って固定されている事を確認してから運動を行ってください。

## 足載せプレート角度調節について

運動時の足載せ位置の角度を足載せプレート角度を調整することにより設定することができます。

- ①取っ手Aを持ち指先で角度調整ノブを引っ張って固定を解除します。
- ②ノブを引っ張った状態で、もう一方の手でBの場所を持ち角度を調整します。
- ③固定したい角度でノブのピンを穴に入れ固定します。この時足載せプレートがしっかり固定されている事を確認してください。



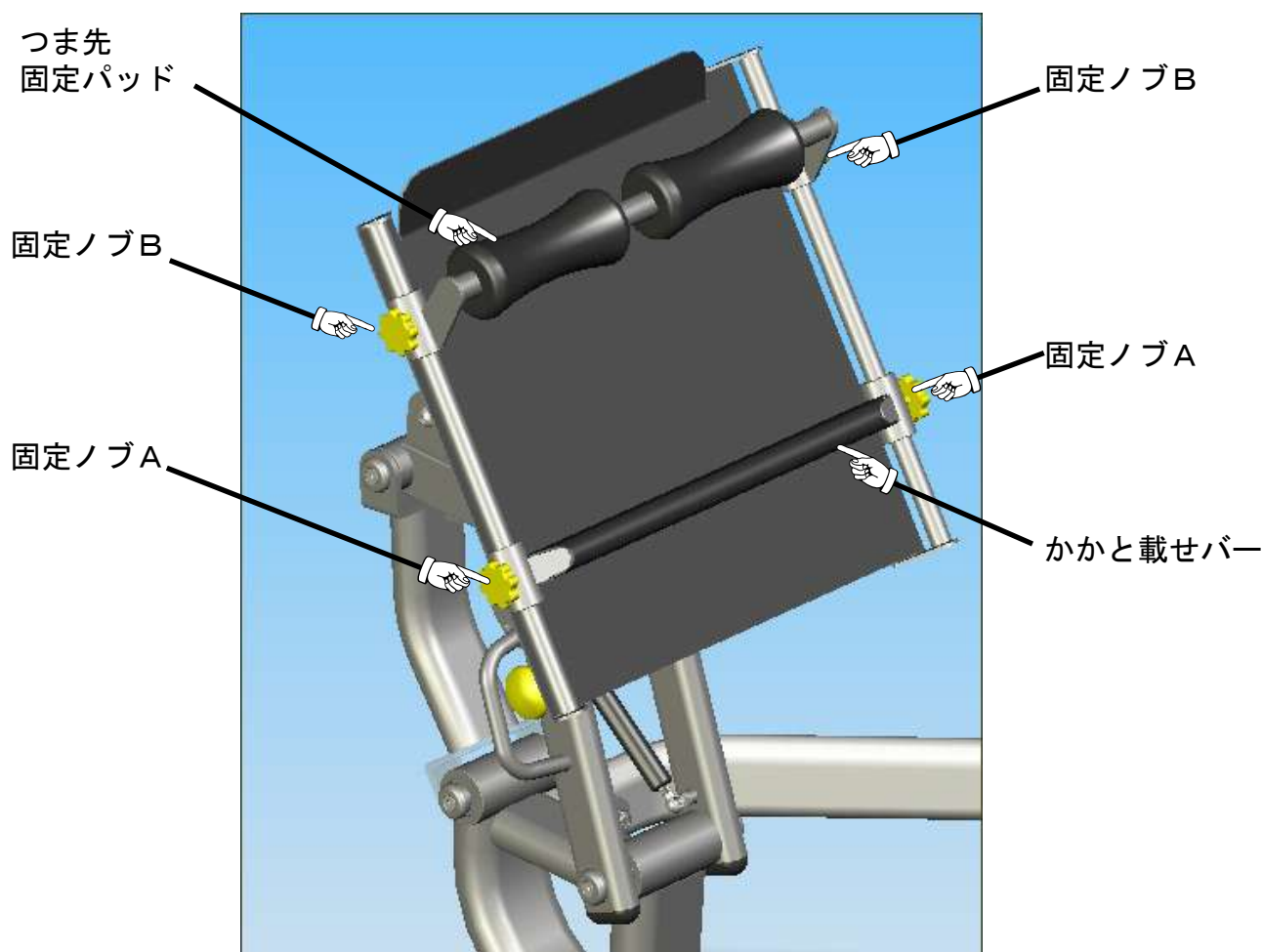
### ⚠️ 注意

1. 足載せプレート位置の調整は、必ず取っ手を持って支えながら行って下さい。取っ手を持たずに操作をすると、足載せプレートが動きケガをする可能性があります。
2. ノブのピンが調整穴にしっかりと固定されている事を確認してから運動を行って下さい。

## 足置き位置調節について

運動時の足(かかと)置き位置をかかと載せ板を調整することにより設定することができます。 ※レッグプレス使用時

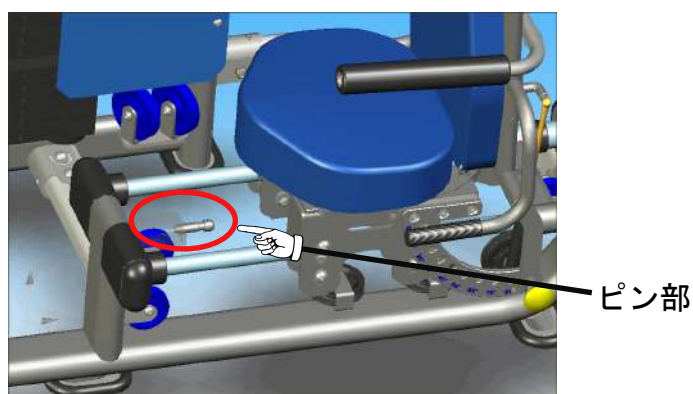
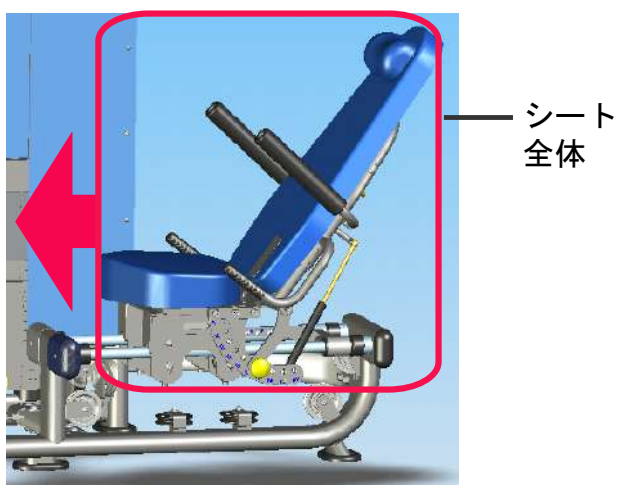
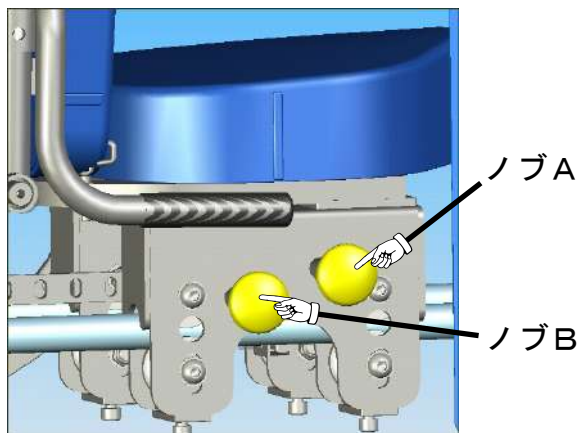
- ①固定ノブAを2個同時に緩めかかと載せバーをちょうど良い位置に移動させます。
- ②移動させた位置で固定ノブAを2個共締め込みます。この時かかと載せバーがしっかりと固定されている事を確認してください。また、つま先固定パッドはレッグプレスを使用の際は上部に移動させておいてください。
- ③レッグプルを使用の際は、つま先固定パッドを②と同様に今度は固定ノブBを2個同時に緩め使用者の適切な運動位置で固定します。



### ⚠ 注意

1. かかと載せバーとつま先固定パッドがしっかりと固定されている事を必ず確認してから運動を行ってください。しっかりと固定されていない状態で運動を行うとかかと載せバー、もしくは、つま先固定パッドが動き思わぬケガをする恐れがあります。

## レッグプレス運動時の切り替えについて



本機器はレッグプレス・レッグプルと2種類の運動を行うことができます。レッグプレス運動を行う際は以下の手順で切り替えを行ってから運動を行ってください。  
切り替えを行う際には、無負荷の状態の人が乗っていない事を必ず確認してから行って下さい。

- ①まずシート横のノブAを引っ張って解除の状態にしてください。  
(※レッグプル運動を行っていた場合は、まずノブBを引っ張ってレッグプルを解除して下さい。)
- ②次にシート全体を最前位置に移動させてください。(この時ノブAは引っ張られた状態です)
- ③シートを最前位置に移動させましたら、ノブBを引っ張ってください。これによりノブAとピン部が一体に固定され、レッグプレス運動を行うことが可能になります。

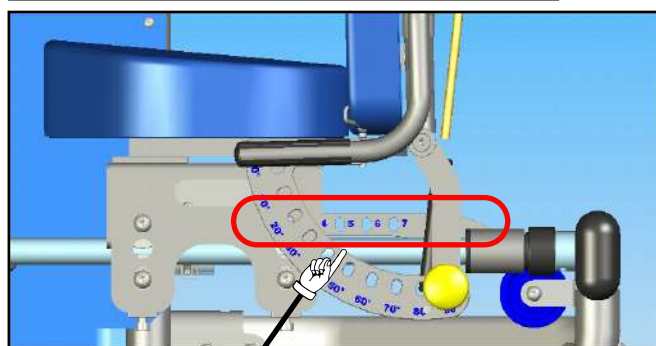
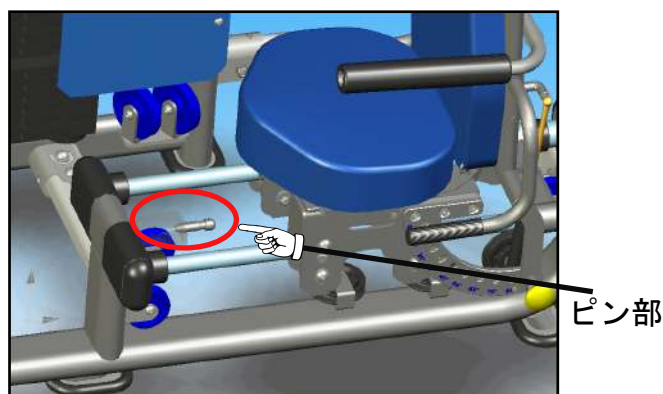
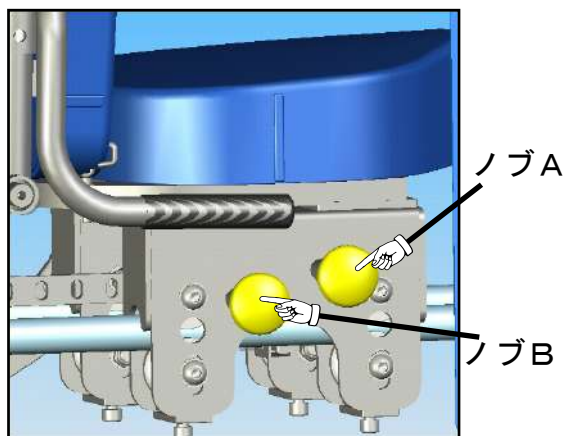
※運動中は、ピン部には絶対に触らないで下さい。運動中には大きな負荷がかかっていますので、ピンを途中で解除されると急に負荷が抜けて思わぬ事故につながる可能性があります。

### ⚠ 注意

- ①運動を行う前に必ず、ピン部とシート部が固定されている事を確認してから運動を行ってください。ピン部とシート部が固定されていない状態で運動を行うと負荷がかからない状態でシートだけが可動し、思わぬ事故につながる可能性があります。



## レッグプル運動時の切り替えについて



本機器はレッグプレス・レッグプルと2種類の運動を行うことができます。レッグプレス運動を行う際は以下の手順で切り替えを行ってから運動を行ってください。

切り替えを行う際には、無負荷の状態の人が乗っていない事を必ず確認してから行って下さい。

- ①まずシート横のノブBを引っ張って解除の状態にしてください。  
(※レッグプル運動を行っていた場合は、まずノブAを引っ張ってレッグプレスを解除して下さい。)

- ②次にシート全体を後方位置に移動させてください。その際にシート部とピン部とが固定されていないこと(レッグプレス運動が解除されている)を確認してください。

- ③シートを後方の固定鉄板の任意の位置に移動させましたら、ノブAを引っ張ってノブBのピンを固定鉄板の任意の穴位置で固定させてください。(ノブAを引っ張ると自動的にノブBが固定されます)これによりノブBと鉄板部が一体に固定され、レッグプル運動を行うことが可能になります。

※運動中は、ピン部には絶対に触らないで下さい。運動中には大きな負荷がかかっていますので、ピンを途中で解除されますと急に負荷が抜けて思わぬ事故につながる可能性があります。

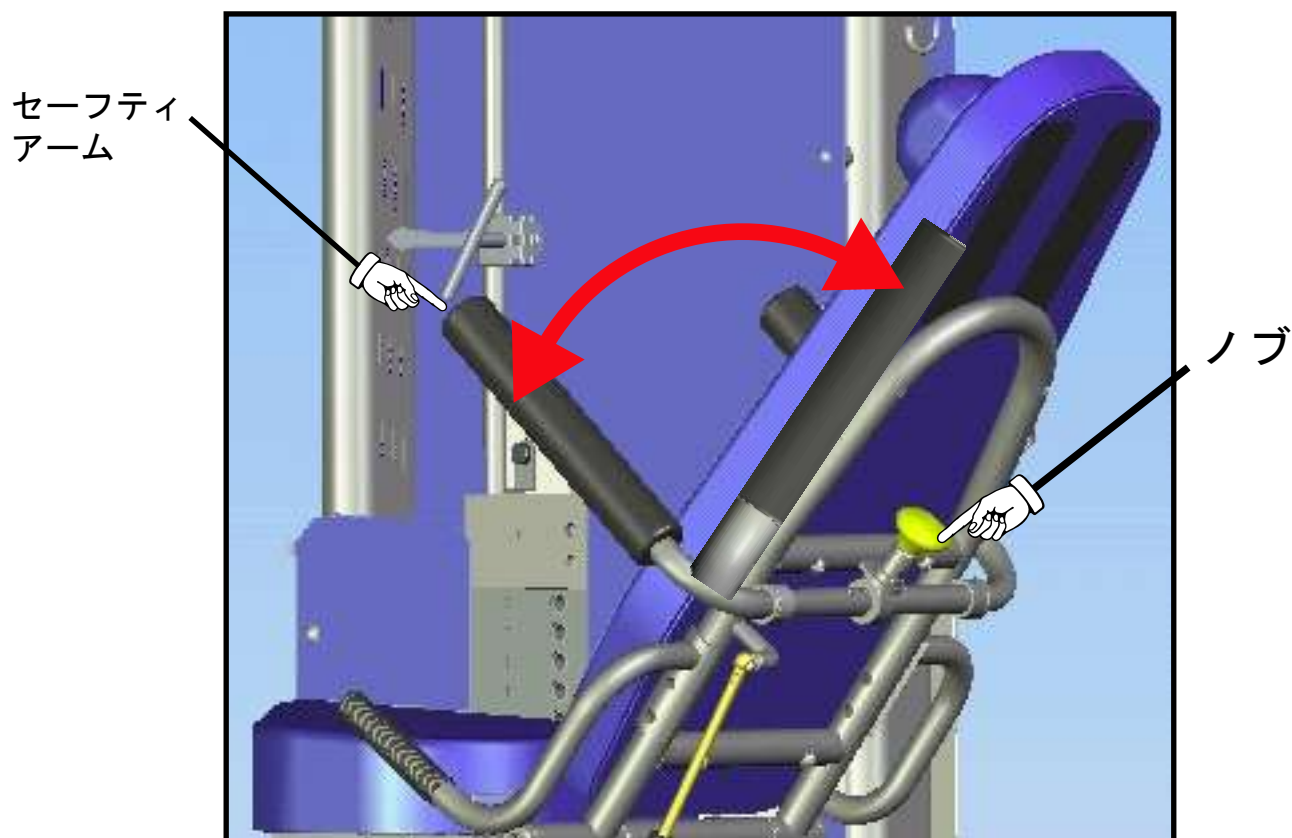
### 注意

- ①運動を行う前に必ず、鉄板部とシート部が固定されている事を確認してから運動を行ってください。鉄板部とシート部が固定されていない状態で運動を行うと負荷がかからない状態でシートだけが可動し、思わぬ事故につながる可能性があります。

## セーフティアームの調整方法

セーフティアームの位置を調整することができます。

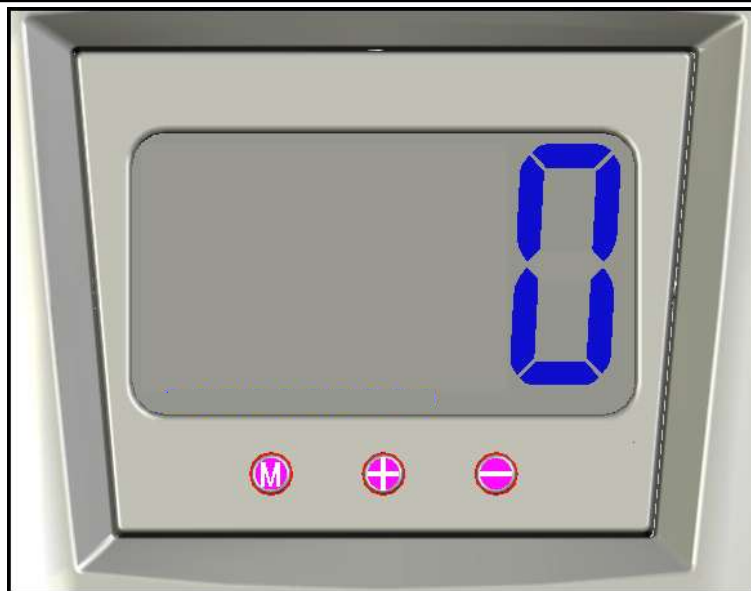
- ①ノブを引っ張った状態でセーフティアームを設定したい位置でノブを離し固定してください。この時、セーフティアームがしっかり固定されている事を必ず確認してください。



**注意**

- ①運動を行う前に必ず、セーフティアームが固定されている事を確認してから運動を行ってください。セーフティアームが固定されていない状態で運動を行うと思わぬ事故につながる可能性があります。

## リハ・カウンターの使い方



### 画面表示の説明

- 運動回数の表示  
運動回数を0からカウントして最大9999回まで表示可能です。
- 運動回数のカウントダウン表示  
設定した回数からカウントダウンして表示します。

### 運動回数のカウントアップ設定方法

- **M** ボタンを押し、画面表示を0にします。
- 運動を開始すると、数字がカウントアップしていきます。
- 運動回数をリセットする場合は、**M** ボタンを1回押すと、表示が0になります。

### 運動回数のカウントダウン設定方法

- **M** ボタンを押し、表示を10にします。
- **+** ボタンを押すと数字が上がっていき、また **-** ボタンを押すと数字が下がりますので、目標回数を設定してください。
- 運動回数をリセットする場合は、**M** ボタンを1回押すと、表示が0になります。

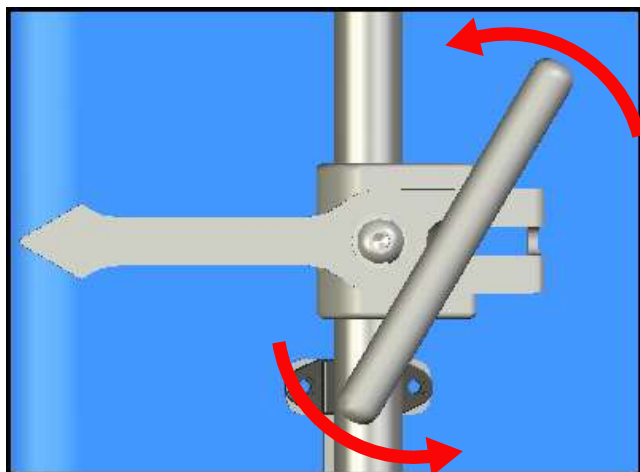
### 累積運動回数表示方法

- まず **M** ボタンを押し、表示を0にします。
- 次に、**+** ボタンと **-** ボタンを同時に押すと、2桁の数字が表示されます、この数字が万単位の表示です。(例:02⇒2万回)
- 続けて、**+** ボタンと **-** ボタンを同時に押すと、4桁の数字が表示されます、この数字が千単位の表示です。(例:0379⇒379回) この時、20379回が累積回数です。
- **M** ボタンを2回押せば、通常モードに戻ります。

## アルミストッパー調整方法

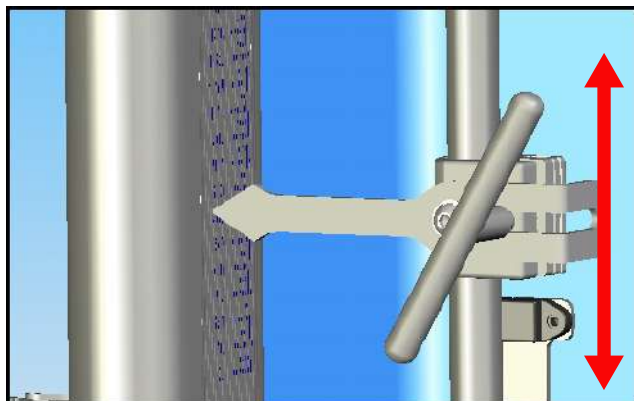
●運動の可動範囲を決める為、アルミストッパーの位置を調節します。

①アルミストッパーのノブを緩めます。

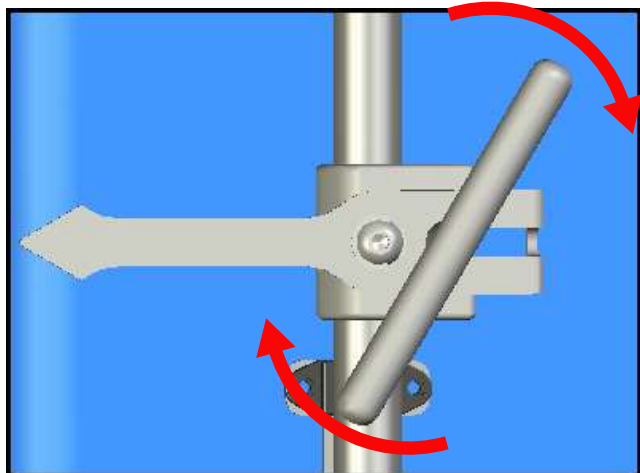


②アルミストッパーを上下に移動し、矢印を任意の目盛り位置に合わせます。

(使用者の適切な運動範囲に合わせて)



③アルミストッパーノブを締めて固定します。(※この時、締め過ぎに注意してください)





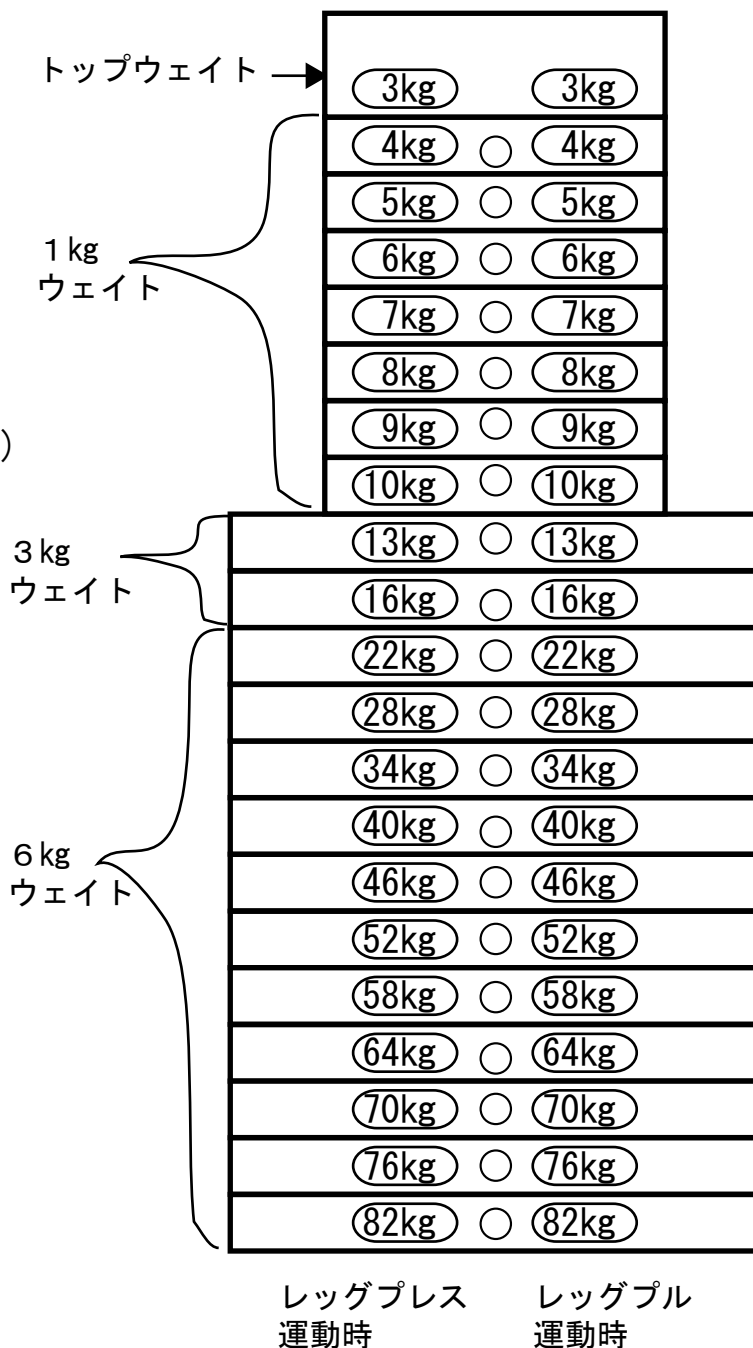
## ウェイトの設定について

本製品では、使用者の運動レベルに応じて、ウェイト設定を行うことができます。

### ウェイト

- ・下記のウェイトを装備しています。
- ・右図のウェイトに設定できます。
- ※ウェイト表示は、実負荷表示です。

- 3 kg . . . 1枚 (トップウェイト)
- 1 kg . . . 7枚
- 3 kg . . . 2枚
- 6 kg . . . 11枚



### ※ウェイト設定方法

- ①ウェイトが全て一番下に下りているか確認して下さい。
- ②ウェイト固定ピンを抜き取ります。
- ③設定したいウェイトを選択します。
- ④ウェイト中央の穴にウェイト固定ピンを差し込みます。
- ⑤ウェイト固定ピンを完全に奥まで差し込みます。
- ⑥運動開始の際にウェイトが確実に持ち上がっていることを確認して下さい。

## ウエイトの設定について



1. ウェイト固定ピンを操作する際は、必ずウェイトが一番下にある事を確認してください。ウェイトが上がった状態でピンを操作すると、ウェイトが落下して思わぬ事故の可能性があります。
2. ウェイト重量を調整するたびに、ウェイト固定ピンが奥まで挿し込まれている事を必ず確認してください。差込が不十分な場合、運動中にストッパーが抜けて、ウェイトが落下したり、急激に抵抗が変化し、思わぬ事故の可能性があります。
3. 運動中は絶対にウェイト固定ピンに触らないで下さい。運動中にピンが抜けると、ウェイトが落下し思わぬ事故の可能性があります。

### 確認

本製品を使い終わった後、ウェイト固定ピンを一番下のウェイトに差し込んでおくと、アームの動きを抑えることができます。

## 基本的な運動方法

レッグプレス/レッグプルによる基本的な運動方法についての説明

その他応用的な運動方法については、専門の医師や指導員の指示に従ってください。

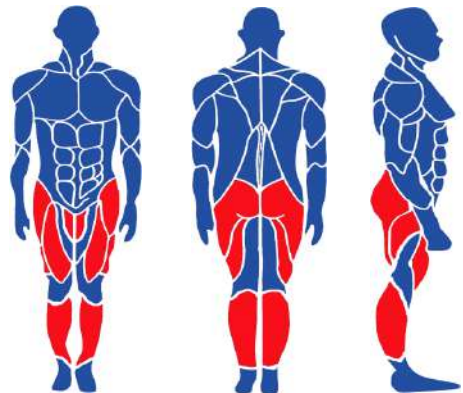
- レッグプレス動作による関節の動きは、股関節伸展、膝関節伸展、足関節底屈です。それにより大腿四頭筋、大臀筋、ハムストリングス、腓腹筋、ヒラメ筋のトレーニングを行うことができます。

■関節の動き

股関節伸展  
膝関節伸展  
足関節底屈

■使用する筋肉

大腿四頭筋  
大臀筋  
ハムストリングス  
腓腹筋  
ヒラメ筋



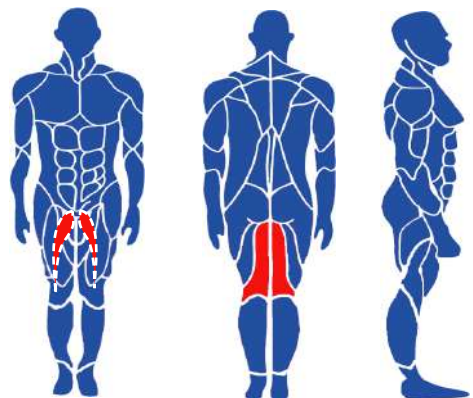
- レッグプル動作による関節の動きは、股関節屈曲、膝関節屈曲、足関節背屈です。それにより腸腰筋、ハムストリングス、大腸筋、前頸骨筋のトレーニングを行うことができます。

■関節の動き

股関節屈曲  
膝関節屈曲  
足関節背屈

■使用する筋肉

腸腰筋  
ハムストリングス  
大腸筋  
前頸骨筋



注意

1. 可動部の固定は確実に行ってください。不完全なままで運動すると、可動部が急に動いて、思わぬ事故の恐れがあります。
2. 足載せプレート以外の部分には足を載せないでください。運動中滑る恐れがあり、危険です。
3. 無理な姿勢での運動は行わないで下さい。運動の効果がないだけでなく、ケガの原因となります。

## 基本的な動作

- ①背シートの角度・足載せプレートの角度、前後位置を調整し、適切な運動範囲を設定します。
- ②適切なウェイト重量に設定します。
- ③グリップを軽く握ります。
- ④ゆっくりと膝を伸ばします。(※レッグプルの場合は、ゆっくりと膝を屈げます。)
- ⑤膝が伸びて、ウェイトがアルミストッパーに当たったら、ゆっくりと元の位置に戻していきます。(※レッグプルの場合は、膝を曲げていき、ウェイトがアルミストッパーに当たったら、ゆっくりと膝を伸ばしていきます。)
- ⑥ ④～⑤の動作を繰り返します。

### 確認

1. 適切なウェイト重量、運動範囲、及び運動回数等については、専門の医師や指導員の指示に従ってください。
2. 運動の際は上体が傾かない様に注意してください。  
又、肩の力の入れ過ぎ、グリップを強く握り過ぎにより、お尻が浮かない様に注意してください。
3. 運動の際は膝が常につま先と同じ向きになる様にし、膝の開き過ぎ、閉じ過ぎに注意してください。
4. 運動の際は反動を付けて力を入れないでください。  
効果的な運動が出来なくなります。



## 基本的な動作



1. 運動中は、周囲に障害物が無い事を確認してから行って下さい。  
又、他の人が機器に近づいた場合は、安全を確認してから使用して下さい。  
運動中に機器が周囲の人や障害物に接触すると、ケガをしたり機器が破損する恐れがあります。
2. 運動中は、足載せプレートから足を移動させないで下さい。  
フレームに挟まれたり、シートが急に動く等が原因で、ケガをする恐れがあります。
3. 運動中は、可動部に手足を近づけないで下さい。  
可動部に挟まれて思わぬケガをする恐れがあります。



1. 運動中は、絶対にウェイト固定ピンを操作しないで下さい。  
運動中にピンが外れると、ウェイトが落下し思わぬ事故の原因になります。
2. 運動の際は、運動しやすい服装や靴で行うようにして下さい。  
服装の一部が可動部に巻き込まれると危険です。
3. 無理な運動は絶対に行わないで下さい。運動の効果が無いだけでなく、ケガの原因になります。
4. 運動はゆっくりと行って下さい。勢いよくウェイトを下ろす様な運動をすると機器の破損だけでなく、ケガの原因になります。
5. 本体に寄りかかったり、ぶら下がったりしないで下さい。  
本体が転倒する恐れがあります。
6. シートの上に立たないで下さい。  
転倒や落下の恐れがあります。

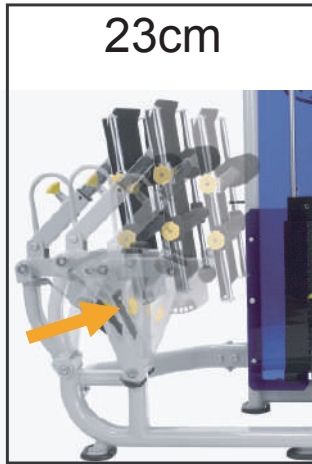
## 商品の仕様

品番	PRR-LPP002	
品名	レッグプレス/レッグプル	
外形寸法 W×D×H(mm)	945×1615×1590	
総重量(kg)	240	
材質	フレーム	スチール製 粉体焼付け塗装
	プーリー	プラスチック製
ウェイト	1kg:アルミ製	3kg, 6kg:スチール製
	カバー(青)	アクリル樹脂
	カバー(グレー)	ABS樹脂
	各シート	PVC
ウェイト枚数	1kg	7枚
	3kg	2枚
	6kg	11枚
原産国	中国	
表示者	(株)プラッツ フリーダイヤル:0120-77-3433	

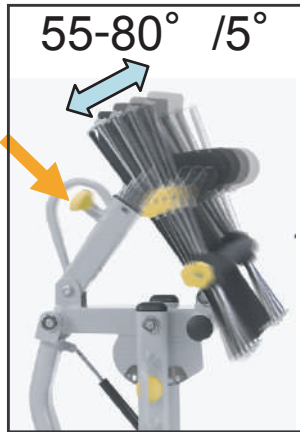


# 基本稼動領域

## LPP002基本稼動領域



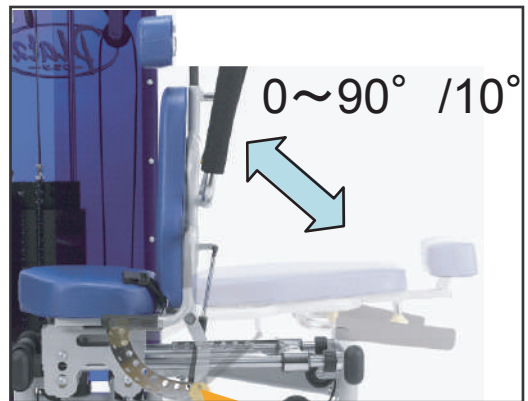
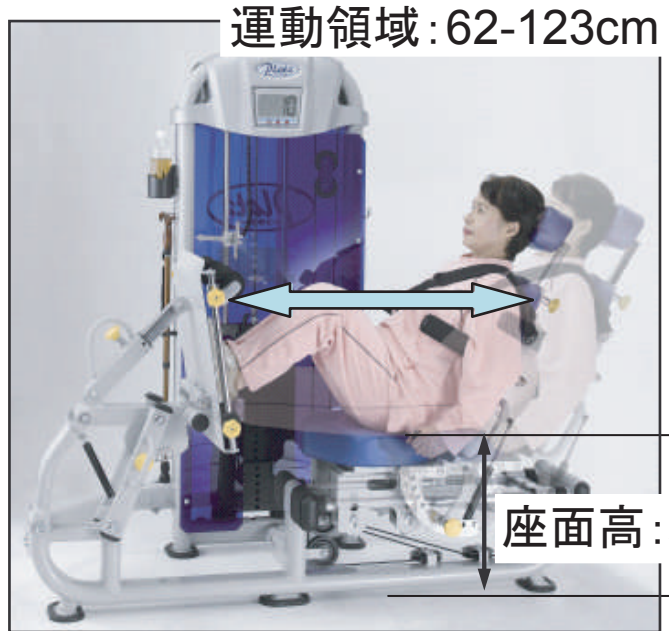
プレート位置



プレート角度



足載せプレート: 46x50cm



# 保証とアフターサービス

■修理、お取り扱いなどのご相談は、お買い上げの販売店か下記フリーコールまでご連絡ください。



## 0120-77-3433

《平日 午前9時～午後5時》

携帯・PHS OK

### ご連絡いただきたい内容

- ・商品名及び型式
- ・故障内容（できるだけ詳しく）
- ・ご住所 / お名前 / お電話番号
- ・お買い上げ日
- ・お買い上げの販売店

保証書	
商品名	PRR-LPP002 レッグプレス / レッグブル
型式	
保証期間	お買い上げ日より1年間
*お買い上げ日	年 月 日
お客様	姓 名 住所 電話番号
*販売店	

※印刷に記入のない場合は欄外に記入する必要があります。印刷に記入しきれない場合は、必ずお買い上げの販売店までご連絡ください。本保証は、本保証書に記載の範囲内でのみ有効です。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

**【無料修理規定】**

1. 保証期間中に発生した故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。
2. 保証期間中に発生した故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。ただし、保証期間中に発生した故障は、保証期間中に発生した故障に限り無料で修理いたします。
3. 保証期間中に発生した故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。ただし、保証期間中に発生した故障は、保証期間中に発生した故障に限り無料で修理いたします。
4. お買い上げ日より1年以内の故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。
5. お買い上げ日より1年以内の故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。
6. お買い上げ日より1年以内の故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。
7. お買い上げ日より1年以内の故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。
8. お買い上げ日より1年以内の故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。

※この保証書は、保証期間中に発生した故障は、保証期間内に限り無料で修理いたします。保証期間中に発生した故障は、保証期間中に発生した故障に限り無料で修理いたします。

●製品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

プラッツ PRITZ 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目2-28 TEL: 092-584-3434

### 保証書（別添付）

お買い上げ日 / 販売店 / お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください。（※保証書の再発行はいたしません。）

### 保証期間について

保証期間は**お買い上げ日から1年間**です。

保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無料で修理いたします。

但し、保証期間内でも有料修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

### 保証期間を過ぎている場合

修理及び部品交換にて対応可能であれば、有料にて修理いたします。

### 修理代について

修理代は、部品料 / 出張基本料 / 技術料で構成されます。

- 部品料・・・修理で使用した部品代です。
- 出張基本料・・・お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
- 技術料・・・製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

### 補修部品の保有期間

弊社では、補修部品を製造打ち切り後5年間保有しています。

## プラッツ ネットワーク

■本社	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑 2 丁目 8-28	TEL : 092-584-3434
■九州支店	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑 2 丁目 3-24-2F	TEL : 092-584-3433
■関東支店	〒105-0014	東京都港区芝 2 丁目 16-9-4F	TEL : 03-5427-8033
■関西支店	〒541-0046	大阪府大阪市中央区平野町 4-6-4-2F	TEL : 06-6233-2105
■東海営業所	〒485-0082	愛知県小牧市村中足中代 927	TEL : 0568-42-0588



●MEMO●



●MEMO●



●MEMO●









# 保証書

商品名	レッグプレス/レッグプル		
型式	PRR-LPP002		
製造番号			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
★お買い上げ日	年	月	日
★お客様	ご住所		
	お名前		
	電話番号		

本書は、本書記載内容（裏面をご覧ください）で無料修理を行なうことをお約束するものです。保障期間中に故障が発生した場合には、弊社までご連絡ください。

※★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

★販売店	住所・会社名（または店名）
------	---------------

株式会社 **プラッツ**

〒816-0921  
福岡県大野城市仲畑2丁目8-28  
TEL：092-584-3434

# 【無料修理規定】

1. 保証期間中に取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で本製品が故障した場合には、弊社所定の方法により、無料で修理をさせていただきます。
2. 保証書のお買い上げ日欄に記入が無いものは無効となりますので、お買い上げ時に必ず記入の有無をご確認ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
4. 保証期間内に故障して、修理を依頼される場合には、お買い上げいただいた販売店にご依頼ください。  
その際には、必ず保証書をご提示いただきますようお願いいたします。
5. 弊社からの出張修理の場合には、別途費用（旅費、技術料）をご負担いただきます。
6. 保証期間中に、保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
  - (1) 修理ご依頼の際、本保証書のご提示がいただけない場合。
  - (2) 本保証書の所定事項（お買い上げ日、お名前、ご住所、販売店）が未記入の場合、又は字句が書き換えられた場合。
  - (3) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当な為生じた故障もしくは損傷。
  - (4) 使用上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - (5) 消耗部材のお取り替え。
  - (6) ご使用に伴う傷、汚れ等の経年変化。
  - (7) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変、たこ足配線などによる異常電圧による故障及び損傷。
  - (8) 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店か弊社までお問い合わせください。